



第2回 研修に関する意識調査結果

WEBアンケート調査

■第2回調査

- ・調査対象：従業員500人以上の企業の従業員
- ・有効回答数：138
- ・調査期間：2020年10月10日
- ・調査方法：WEBアンケート

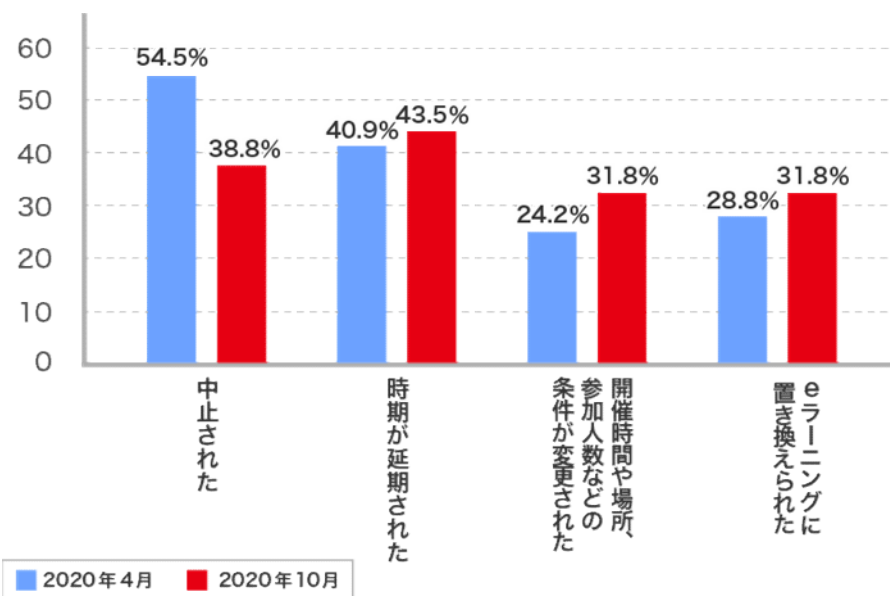
■第1回調査

- ・調査対象：従業員500人以上の企業の従業員
- ・有効回答数：134
- ・調査期間：2020年4月2日
- ・調査方法：WEBアンケート

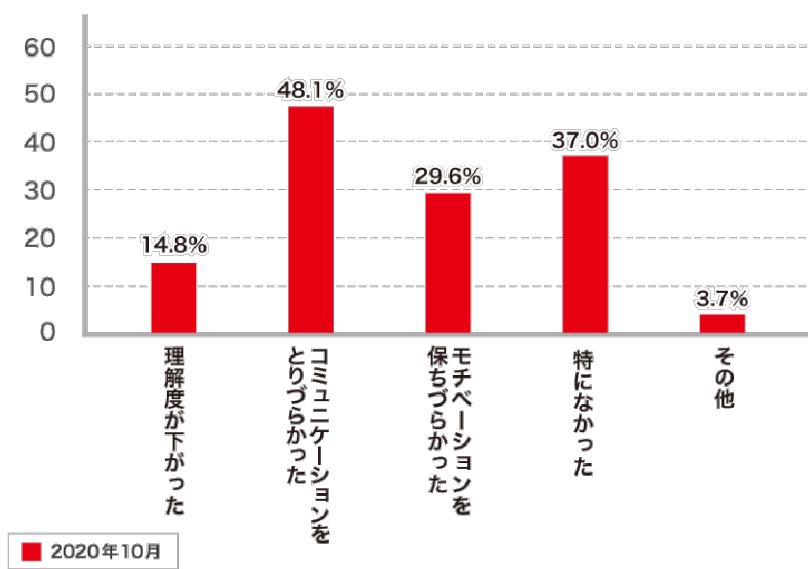
WEBアンケート調査結果（1/6）

- ・研修に影響があった人に影響の内容を聞くと、4月時点よりも「中止」は減り、その他の対応が増えている（特に、場所や人数を変更しての実施が多い）
- ・集合研修がeラーニングに置き換えられた人に「困ったこと」を聞くと、最も多かったのは「コミュニケーションをとりづらかった」だった。次いで多かったのは「特になかった」で、「理解度が下がった」と答えた人は、その他を除く全項目で最も少なかった。

Q 研修への影響内容(複数回答)



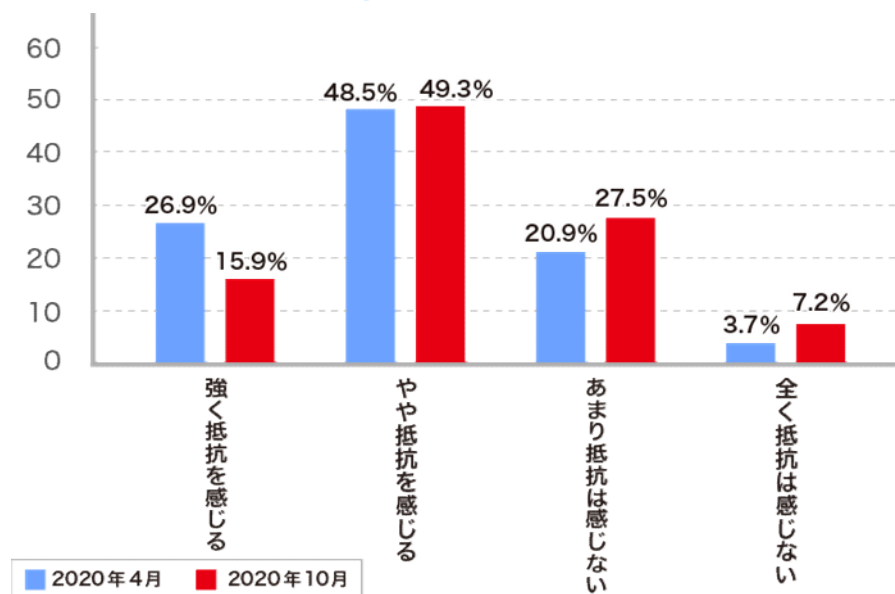
Q 集合研修がeラーニングになって困ったことはありましたか？(複数回答)



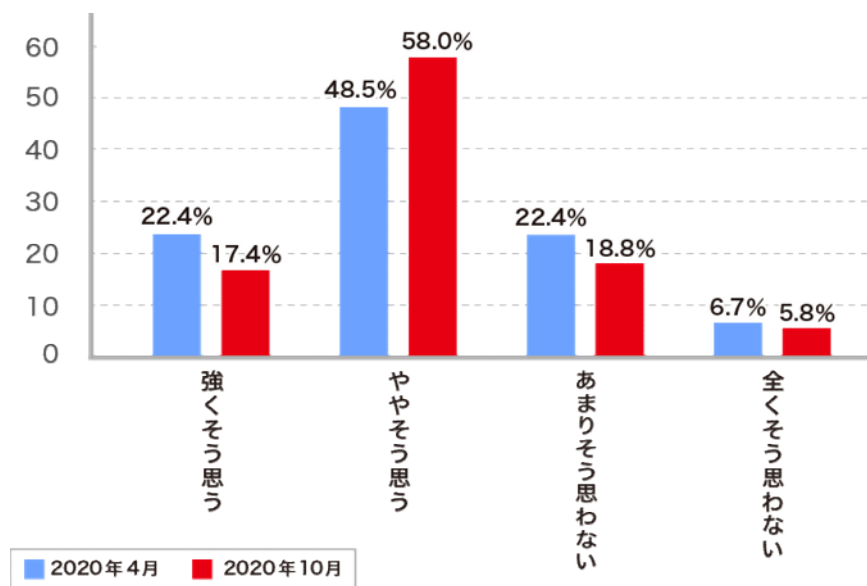
WEBアンケート調査結果（2/6）

- ・ 集合研修に対する抵抗感は、4月時点よりは「強く抵抗を感じる」人が減ったものの、65.2%の人が抵抗を感じている状況にある。
- ・ 「集合研修がeラーニングに置き換えられていく」と考える人は75.4%であり、4月時点の70.9%から4.5ポイント増加している

Q 今、複数の社員が集まって社員研修を行うことに抵抗を感じますか？



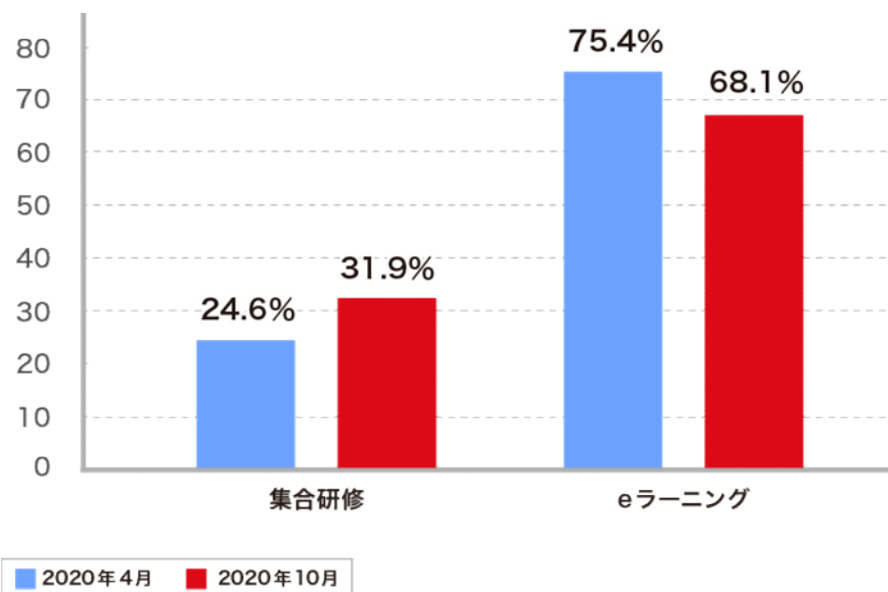
Q 集合研修はeラーニングに置き換えられていくと思うか



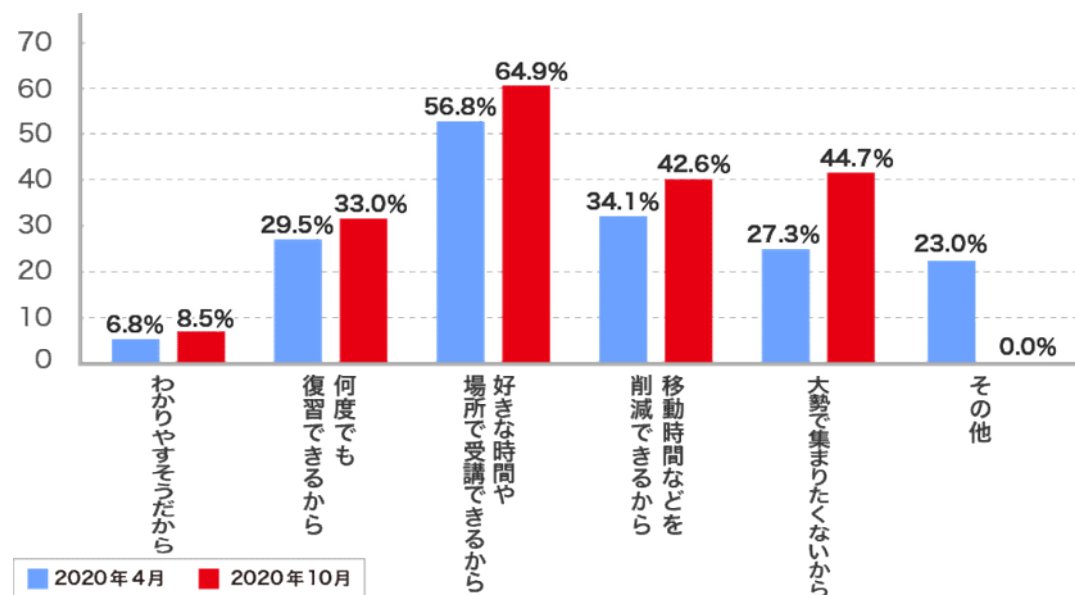
WEBアンケート調査結果（3/6）

- ・勤め先から教育を受ける場合にはeラーニングの方がいいと回答した人は68.1%であり、4月時点より下がっているものの、引き続き高い水準を維持している。
- ・「eラーニングを受講したい理由」について、最も多かったのは4月時点と同様「好きな時間や場所で受講できるから」だった。次いで、前回4位だった「大勢で集まりたくないから」が2位となった。

Q 勤め先から受けるなら、集合研修とeラーニングのどちらがよいか



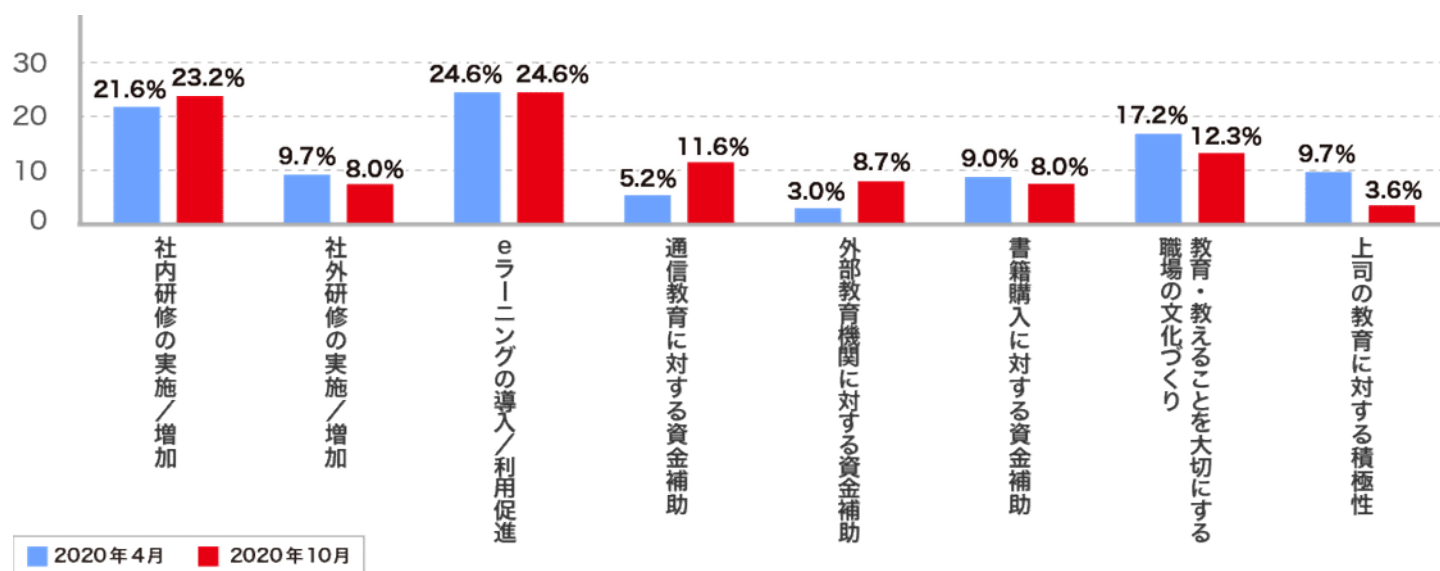
Q eラーニングを受講したい理由(複数回答)



WEBアンケート調査結果（4/6）

- 「学習するうえで勤め先に求めるもの」については、前回同様「eラーニングの導入/利用促進」が最多となった。

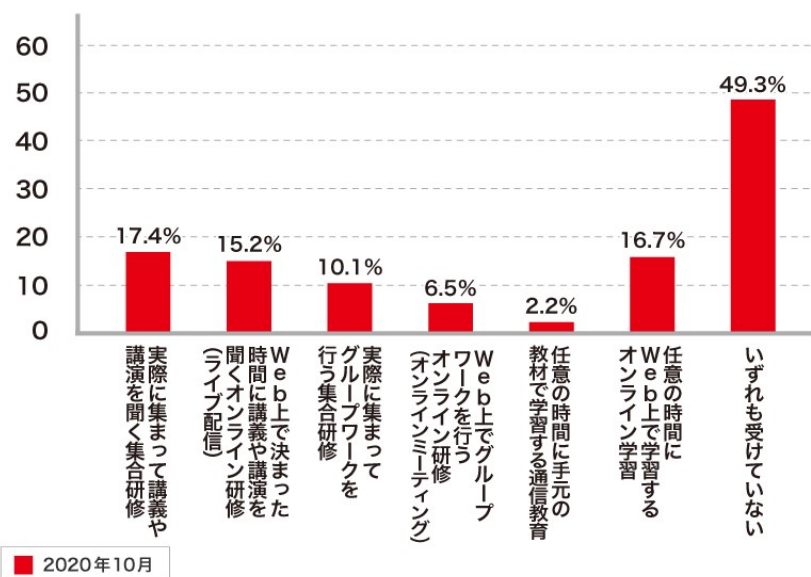
Q 学習する上で、勤め先に最も求めるもの



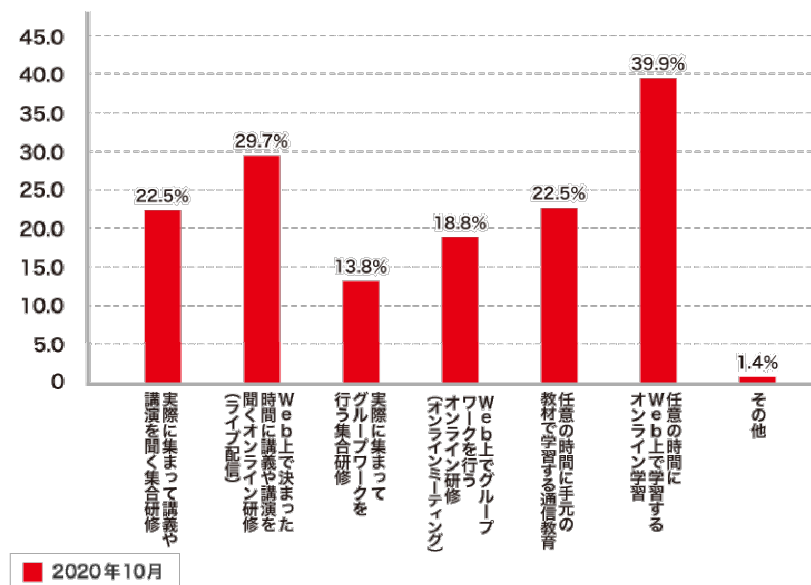
WEBアンケート調査結果（5/6）

- ・「2020年4月以降に受けた研修」を聞くと、約半数が「いずれも受けていない」と回答した。受けた人の中では、「集合研修」が最も多く、次いで「任意の時間にWEB上で学習するオンライン学習（以下、「eラーニング」）」が多かった。
- ・「今後学習したい研修」については、「eラーニング」が最も多く、次いでオンラインでの「ライブ研修」が多かった。

Q 2020年4月以降に勤め先から受けた研修はどのような内容でしたか？（複数回答）



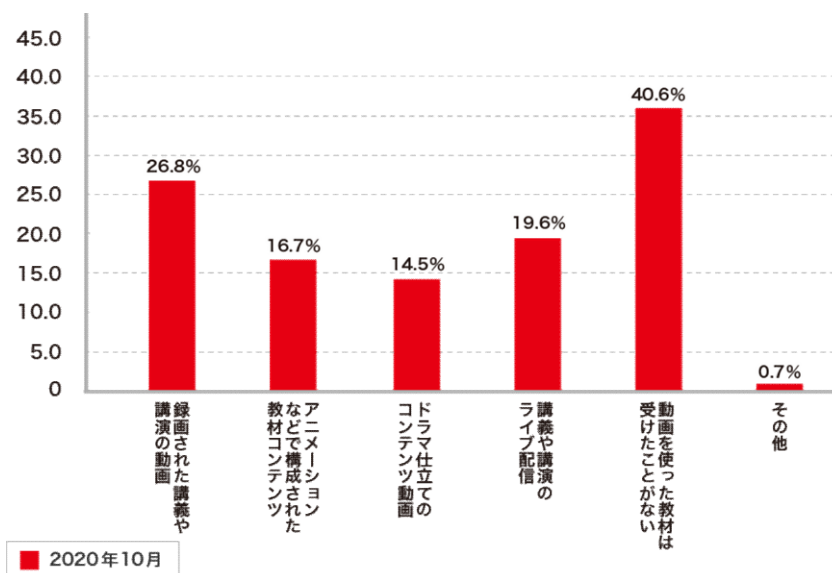
Q あなたが今後学習したいと思う研修はどのようなものですか？（複数回答）



WEBアンケート調査結果（6/6）

- ・「動画を使った教育」については、40.6%が「受講したことがない」と回答した。受講した人の中で最も多かったのは、「録画された講義や講演を視聴する」形式の動画だった。
- ・「学習したい動画」については、「録画された講義や講演を視聴」が最も多く、次いで「講義や講演のライブ配信」だった。

Q 勤め先から「動画を使った教育」を受けたことがある方は、どのような内容でしたか？（複数回答）



Q あなたが今後学習したいと思う「動画を使った教育」はどのようなものですか？（複数回答）

